大阪薬科大学大学院　薬学専攻博士課程カリキュラム履修モデル（臨床・医療薬学領域−病態解析薬学分野）

科目区分	1 年 次				2 年 次				3 年 次				4 年 次					
	前　期	単位	後　期	単位	前　期	単位	後　期	単位	前　期	単位	後　期	単位	前　期	単位	後　期	単位		
講義	医療薬学総論	1	臨床・医療薬学特論Ⅰ	1	臨床・医療薬学特論Ⅱ	1											4科目	4
	予防薬学特論Ⅰ	1																
演習	外　国　文　献　講　読															8	5科目	12
			臨床連携治療演習	1			健康環境予防評価演習	1	病態評価演習	1			処方解析演習	1				
実習	特　別　研　究															24	1科目	24
	《臨床・医療薬学領域−病態解析薬学分野》 【特 別 研 究】（担当：荒川 行生、島本 史夫） 臨床分析学による解析を含めて患者の病態を解析し、その成果の臨床への応用研究（治療へのトランスレーショナルリサーチ）を行う。また、解析研究では新規病態像に関する研究も目指す。																	
合計	4科目	2	4科目	2	3科目	1	3科目	1	3科目	1	2科目	−	3科目	1	2科目	32	10科目	40